

校門坂

～ 輝く薩摩中央 ～

令和2年1月14日(月) 南日本新聞

川薩地区の花弁農家「さつまファームレディー倶楽部」から指導いただいたフラワーアレンジ制作体験が、南日本新聞に掲載されましたので紹介します。

地元産花材で
アレンジ体験
さつま・薩摩中央高
さつま町の薩摩中央
高校で10日、川薩地区
の花弁農家が指導する
フラワーアレンジメン
トの制作体験があつ
た。生物生産科草花班
の3年生4人が、地元



完成したフラワーアレンジメントを手にする
生徒と指導した花育部会のメンバー
＝さつま町の薩摩中央高校

産の花材を組み合わせ
て華やかな作品を仕上
げた。
女性農業経営士でつ
くる「さつまファーム
レディー倶楽部」の花育
部会(7人)が開き4
年目。生徒は自分たち
で育てた切り花用のハ
ボタンを中心に、会員
が持ち寄った輪ギクや
葉物など9種類を丁寧
に飾り付けた。

金子早葵^{さき}さんは「パ
ランスよく挿すのが難
しかったが、きれいに
できた。就職予定のス
ーパーでも、草花に関
わる仕事ができたら」。
部会の南原奈美子代表
(59)は「キクでもかわ
いいアレンジができ
る。工夫して楽しみな
がら、これからも花と
触れ合って」と呼び掛
けた。(本坊弓子)